

〔歯科診療〕

6 診療行為の状況

1件当たり点数は1,296.1点で、前年に比べ2.7点、0.2%増加している。

1日当たり点数は622.4点で、前年に比べ6.6点、1.1%増加している。診療行為別にみると、「歯冠修復及び欠損補綴」252.8点(構成割合40.6%)が最も高く、次いで「処置」101.5点(16.3%)、「初・再診」77.2点(12.4%)の順となっている。

1件当たり日数は2.08日で、前年に比べ0.02日減少している。(表9、図11)

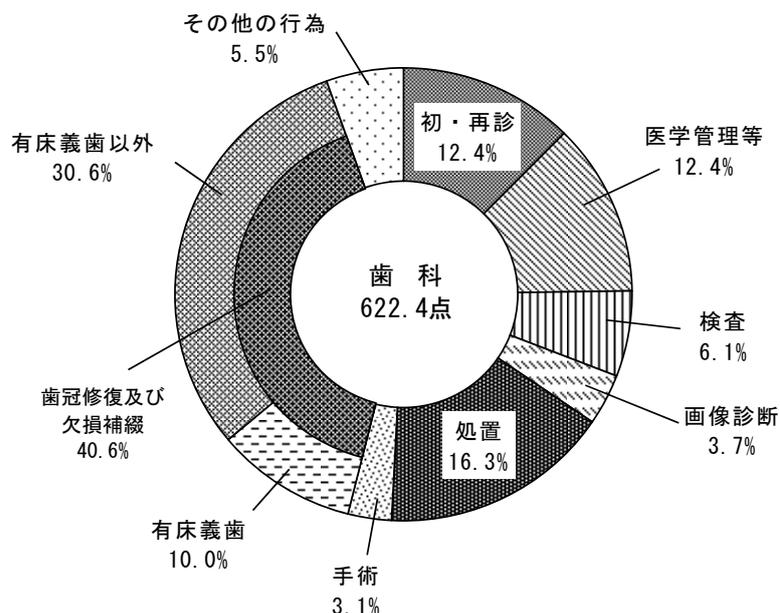
表9 診療行為別にみた1件当たり点数・1日当たり点数・1件当たり日数

(各年6月審査分)

診療行為	1件当たり点数				1日当たり点数			
	平成22年 (2010)	平成21年 (2009)	対前年		平成22年 (2010)	平成21年 (2009)	対前年	
			増減点数	増減率(%)			増減点数	増減率(%)
総数	1 296.1	1 293.4	2.7	0.2	622.4	615.9	6.6	1.1
初・再診	160.7	144.0	16.7	11.6	77.2	68.6	8.6	12.5
医学管理等	160.1	162.0	△ 1.9	△ 1.2	76.9	77.1	△ 0.2	△ 0.3
在宅医療	30.8	27.3	3.5	13.0	14.8	13.0	1.8	14.0
検査	79.3	81.1	△ 1.8	△ 2.2	38.1	38.6	△ 0.5	△ 1.4
画像診断	47.3	47.1	0.2	0.5	22.7	22.4	0.3	1.4
投薬	21.6	22.2	△ 0.5	△ 2.4	10.4	10.5	△ 0.2	△ 1.5
注射	1.0	1.1	△ 0.0	△ 4.2	0.5	0.5	△ 0.0	△ 3.4
リハビリテーション	0.5	0.3	0.3	104.4	0.3	0.1	0.1	106.1
処置	211.3	205.0	6.3	3.1	101.5	97.6	3.9	4.0
手術	40.0	40.5	△ 0.5	△ 1.2	19.2	19.3	△ 0.1	△ 0.4
麻酔	3.3	3.4	△ 0.2	△ 4.4	1.6	1.6	△ 0.1	△ 3.6
放射線治療	0.3	0.2	0.1	37.4	0.1	0.1	0.0	38.6
歯冠修復及び欠損補綴	526.5	545.1	△ 18.6	△ 3.4	252.8	259.6	△ 6.7	△ 2.6
歯科矯正	1.6	2.2	△ 0.6	△ 27.3	0.8	1.1	△ 0.3	△ 26.7
病理診断	1.0	0.8	0.2	27.0	0.5	0.4	0.1	28.1
入院料等	10.7	11.2	△ 0.5	△ 4.8	5.1	5.3	△ 0.2	△ 4.0
(1件当たり日数)	(2.08)	(2.10)						

図11 診療行為別にみた1日当たり点数の構成割合

(平成22年6月審査分)



注：「その他の行為」は、「在宅医療」「投薬」「注射」「リハビリテーション」「麻酔」「放射線治療」「歯科矯正」「病理診断」及び「入院料等」である。

7 一般医療と後期医療別にみた診療行為の状況

1件当たり点数は、一般医療 1,248.6 点、後期医療 1,571.8 点となっている。

1日当たり点数は、一般医療 608.3 点、後期医療 697.0 点で、年齢階級別にみると、「75歳以上」695.0 点が最も高く、次いで「65～74歳」639.7 点となっており、「0～14歳」545.0 点が最も低くなっている。診療行為別の構成割合をみると、後期医療は、一般医療と比べ「歯冠修復及び欠損補綴」の割合が高く、「処置」の割合が低くなっている。

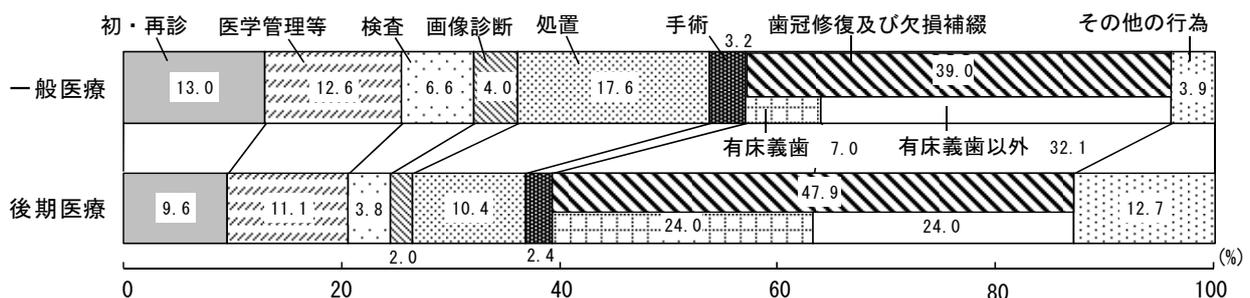
1件当たり日数は、一般医療 2.05 日、後期医療 2.26 日となっている。(表10、図12)

表10 一般医療 - 後期医療 - 年齢階級別にみた診療行為別1件当たり点数・1日当たり点数・1件当たり日数

診療行為	一般医療	後期医療	年齢階級				
			0～14歳	15～39歳	40～64歳	65～74歳	75歳以上
1 件 当 た り 点 数							
総初診	1 248.6	1 571.8	850.8	1 233.1	1 280.2	1 443.1	1 571.6
・再診	162.4	151.0	187.7	165.7	155.7	156.4	150.9
医学管理	157.7	174.3	136.6	147.7	160.2	176.0	174.9
在宅医療	9.9	152.0	-	12.0	10.3	18.8	148.8
検査	82.6	60.4	28.6	97.4	91.4	80.9	59.9
画像診断	50.0	31.9	24.2	68.9	49.9	44.2	31.5
処置	21.1	24.4	7.3	24.1	22.4	23.8	24.3
注射	1.0	1.4	0.1	1.1	1.0	1.2	1.4
リハビリテーション	0.5	0.9	1.4	0.1	0.3	0.7	1.0
手術	219.5	163.7	122.1	243.2	231.1	227.3	162.7
麻酔	40.4	37.3	29.7	50.0	38.7	38.7	38.0
放射線治療	3.5	2.1	3.0	5.7	3.0	2.2	2.0
歯冠修復及び欠損補綴	0.2	0.5	-	0.0	0.2	0.6	0.4
歯科矯正	487.4	753.2	303.5	396.9	506.4	659.7	757.7
歯科矯正	1.9	-	0.8	7.4	0.0	0.0	-
病理診断	0.9	1.2	0.5	0.8	1.1	1.1	1.2
入院料等	9.5	17.4	5.4	12.0	8.5	11.5	16.9
1 日 当 た り 点 数							
総初診	608.3	697.0	545.0	616.9	602.0	639.7	695.0
・再診	79.1	66.9	120.2	82.9	73.2	69.3	66.7
医学管理	76.8	77.3	87.5	73.9	75.3	78.0	77.3
在宅医療	4.8	67.4	-	6.0	4.8	8.3	65.8
検査	40.2	26.8	18.3	48.7	43.0	35.9	26.5
画像診断	24.4	14.1	15.5	34.5	23.5	19.6	13.9
処置	10.3	10.8	4.7	12.1	10.5	10.5	10.7
注射	0.5	0.6	0.1	0.6	0.5	0.5	0.6
リハビリテーション	0.2	0.4	0.9	0.1	0.1	0.3	0.4
手術	107.0	72.6	78.2	121.7	108.7	100.8	71.9
麻酔	19.7	16.5	19.0	25.0	18.2	17.2	16.8
放射線治療	1.7	0.9	1.9	2.9	1.4	1.0	0.9
歯冠修復及び欠損補綴	0.1	0.2	-	0.0	0.1	0.3	0.2
歯科矯正	237.5	334.0	194.4	198.6	238.1	292.4	335.1
歯科矯正	0.9	-	0.5	3.7	0.0	0.0	-
病理診断	0.4	0.5	0.3	0.4	0.5	0.5	0.5
入院料等	4.6	7.7	3.5	6.0	4.0	5.1	7.5
1 件 当 た り 日 数							
	2.05	2.26	1.56	2.00	2.13	2.26	2.26

図12 一般医療 - 後期医療別にみた診療行為別1日当たり点数の構成割合

(平成22年6月審査分)



注：「その他の行為」は、「在宅医療」「投薬」「注射」「リハビリテーション」「麻酔」「放射線治療」「歯科矯正」「病理診断」及び「入院料等」である。

8 傷病分類別にみた1日当たり点数

1日当たり点数は一般医療では「顎、口腔の嚢胞」「新生物」が高く、それぞれ 2,008.9 点、1,910.7 点となっている。また、後期医療では「新生物」「顎、口腔の嚢胞」が高く、それぞれ 1,946.5 点、1,777.5 点となっている。(表11)

表11 一般医療 - 後期医療別にみた傷病分類別1日当たり点数

(平成22年6月審査分)

傷病分類	一般医療	後期医療
総数	608.3	697.0
う蝕	643.9	760.0
感染を伴わない歯牙慢性硬組織疾患	434.2	367.1
歯髄炎等	558.8	579.2
根尖性歯周炎(歯根膜炎)等	480.0	618.6
歯肉炎	529.5	319.0
歯周炎等	570.5	589.9
歯冠周囲炎	498.0	350.5
顎、口腔の炎症及び膿瘍	989.8	1 172.6
顎、口腔の先天奇形及び発育障害	762.9	853.8
顎機能異常	524.9	388.2
顎、口腔の嚢胞	2 008.9	1 777.5
顎骨疾患等	952.6	490.8
口腔粘膜疾患	418.2	383.0
新生物	1 910.7	1 946.5
口腔、顔面外傷及び癒合障害等	730.2	937.2
補綴関係(歯の補綴)	874.6	839.7
その他	913.3	985.5

注：傷病分類は、「疾病、傷害及び死因の統計分類」(ICD-10(2003年版))を準用した。